

ラオス植林会社で FSC® 森林認証取得

王子グループが共同持株会社¹⁾を通じて出資している、ラオス人民民主共和国政府との合弁植林事業会社 Oji Lao Plantation Forest Company Ltd. (LPFL) は、このほど、国際的な森林認証である FSC 森林認証 (FM/COC 認証)²⁾ を取得いたしました (ライセンスコード FSC-C117723)。LPFL は 1999 年より事業を開始し、現在はラオス中部に 1 万 8 千ヘクタールのユーカリ・アカシアの植林を行っております。この FSC 認証取得により、同社が環境に配慮した責任ある森林経営を行っていることが第三者機関によって認定されたこととなります。

伐採時期を迎えた植林木は、主に製材・合板用途など付加価値の高い木材製品として、一部は製紙原料用として加工し、グループ企業である王子木材緑化(株)が販売していきます。

王子グループは、世界 9 ヶ国 14 ヶ所で合計 28 万 4 千ヘクタールの海外植林事業を展開しており、内 23 万 7 千ヘクタールで FSC 森林認証 (FM/COC 認証) を取得しています。王子グループは、今後ともこの森林資源を活用して地域の環境・社会・経済に配慮した資源環境ビジネスを推進して参ります。

- 1) 共同持株会社： Oji Lao Plantation Holdings Ltd. (LPH)。王子ホールディングス(株) 72% 及び他日本企業 13 社による共同持株会社。
- 2) FSC 森林認証： FSC (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会) 認証は、環境的に適切で、社会の便益を満たし、経済的に持続可能な森林管理が行われているかどうかを審査・認証する国際的な森林認証制度。森林の管理・経営を対象とした FM (Forest Management) 認証、認証林産物の加工・流通の管理を対象とした COC (Chain Of Custody) 認証からなる。FSC は 1993 年に設立され、現在の本部はドイツのボンに置かれる。



【LPFL 社概要】

会社名	Oji Lao Plantation Forest Company Ltd.
本社所在地	ラオス人民民主共和国ビエンチャン市
設立年	1999 年
資本金	54,080 千 US\$
出資比率	LPH 85% ラオス人民民主共和国 15%
事業地域	ラオス中部 (カムアン県およびボリカムサイ県)
植栽樹種	ユーカリ、アカシア
植栽面積	18,278 ha (2012 年 12 月末)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

王子グリーンリソース株式会社 植林事業部 グループマネージャー 馬場国彰 TEL: 03-3563-4435
 王子木材緑化株式会社 経営戦略室 室長 鎌田和彦 TEL: 03-3563-4167